

11月度 例会 個人 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー	CL:神戸
		報告日	11/9		
山域	鈴鹿	山行日	2011/11/04(金)		
山名	藤原岳				

山行目的	秋の山を楽しむ(ルート探訪練習)	コースタイム(天候:天気図記号)
------	------------------	------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図: 篠立、竜ヶ岳

11/4(金) 晴れ
7:55 登山口、山口配水場発(230m)
8:40 上衣脱ぐ(550m) 一本。植林帯
8:55 左折し木和田尾に乗る(640m)
9:15 坂本谷分岐(810m)
9:50 三角点(冷川谷の頭または頭陀ガ平)(1143m)
10:10-15 天狗岩(1171m)
10:30-35 鉄塔。一本(1143m)
11:45 登山口着(230m)



山行報告 藤原岳は、表登山道、裏登山道以外に、土石流で荒れ果て通行禁止になった坂本谷の代わりに木和田尾という鉄塔尾根から登ることができる。2,3回通っているものの、今回GPSでコースを確認しに行った。

[登山口] 桑名IC方面から来て国道306の簡易パーキング「屋根のない学校」を過ぎて、山口の立体交差前に左折すると冷川林道で、ゲートの前、山口配水場横に駐車する。

[登山概要] 登りだしてすぐ壁に突き当たるが赤ペンキに注意して右折して進む。全体にまだ踏み跡は薄い。植林の薄暗い中、谷を進むと、一時沢の水が流れるが、さらに進むとすぐ伏流になってしまう。急登で汗が止まらないので良い補給だ。標高500mを越えると広葉樹林になり明るい雰囲気です。鉄塔巡視道の標識はあるが、落ち葉で道がはっきりしない。谷筋から木和田尾に乗ると、はっきりした尾根道なのでルンルン気分だ。このあたりの広葉樹の雰囲気は、明るくてなんとも言えず良い。稜線に上がるとしっかりした道はあったが、天狗岩へは、地形読み練習の為に道の無い尾根を見当をつけ、進んだ。帰りの鉄塔尾根から木和田尾は、鉄塔巡視道に惑わされ、結局、元の道には戻れたが、谷へ直進してしまった。地形を見ながら進んだつもりが、細かい尾根の分岐を見落としてしまった。分岐は地図確認を怠らないようにしたい。

確認(リーダー)
神
11/11/05
戸

作成(報告者)
神
11/11/05
戸

リーダー所見 藤原岳は登山を始めてからほぼ毎年来ている。簡単に登れて、眺めも良い。残雪期は福寿草が多い。何と言っても稜線に登った後の高原のような伸びやかさ、また広葉樹の中を歩く時間が多いのも気に入っている。御池岳もそうだが、アプローチに時間がかかるので藤原岳の方が易しくて好みた。

